

繋がることで生まれる新たな可能性に目を向ける
これが、FOOT&WORKの活動の基本姿勢です。



主催：特定非営利活動法人 FOOT&WORK

共催：一般社団法人日本車椅子ソフトボール協会、広島県 メインスポンサー：株式会社広島マツダ

後援：広島市、広島県教育委員会、広島市教育委員会、広島大学、広島大学スポーツセンター、株式会社オレンジ



第9号



▼ホームページ

10月21日22日の二日間、広島みなと公園にて車椅子ソフトボールのイベントを開催しました。車椅子ソフトボールは障がいのある無しに関わらず、誰もが一緒に楽しめるスポーツとして、現在着目されています。この度は、ワールドシリーズで2連覇を果たした日本代表のアスリートにもご参加頂き、体験会や交流試合を行いました。体験会では、沢山の方に関心を頂き、競技に触れ合える機会となりました。

交流試合では、県内外のチーム「関西アンバランス」「岡山フェザントス」「広島サリール」「北九州シルバード」が参加され、迫力ある試合を生で観戦することができました。優勝は、地元広島サリールが栄えある第1回の勝者となりました。私たちは、インクルーシブな社会にするため、相手の身になって考えて行動をとるといふことをどのように伝え、広めていくかを日々考えています。簡単なことではありませんが、だからこそ私たちは対話をし、一緒に同じ体験をする機会を持つことが必要なのだと思います。この度はボランティアスタッフにも恵まれ、支えられ、皆でこのイベントを築き、遂行が出来たと思います。当初は各日、50名の募集をしておりましたが、100名近くの皆様にスタッフとして活躍して頂きましたこと、心より御礼申し上げます。併せて、福祉車両や電動車いすの展示及びキッチンカーの出店にご協力を頂きました皆様にもこの度のイベントの趣旨にチカラを添えて頂きありがとうございます。

協賛企業様



賛助会員募集
FOOT & WORK

FOOT&WORK は、地域の高齢者および要介護高齢者・障がい者等の生活改善を促進するために必要な福祉サービス等の提供や、子育て支援、環境保全に関する事業、経済活性化に関する事業、消費者保護に関する事業を行う事により、住民参加型の福祉のまちづくり・いきいき子育てできるまちづくり、安心して暮らせるまちづくりの実現を目的として活動しています。当法人の目的にご賛同いただける賛助会員の募集をしています。

申込・お問合せ先 ▼FAX：082（554）6375 ▼メール：info@footandwork.com

NPO 法人 FOOT&WORK 公式 LINE !
「自立訓練（生活訓練）事業所ラルゴ」
「特定相談・障害児相談支援事業所ラルゴ」
「海田町ひきこもり相談支援センター なないろ」
の情報など、様々な活動報告やお役立ち情報をみなさまにお届けします♪

「友だち追加」はこちら！
※LINEのQRコードで読み取ってください

相談支援事業所 ラルゴ



みなさん、こんにちは。この度、相談支援事業所ラルゴは、令和5年8月1日から海田町において特定相談支援及び障害児相談支援の事業を開始することになりました。

主に海田町を含む安芸郡4町・安芸区を中心とした広島市内在住の障がいや病気を抱えた方（乳児から65歳くらいまでの大人の方）に対して、生活上の困りことや不安なことに幅広く対応する相談窓口になります。

生活全般についての相談はもちろん、福祉サービスの利用についての情報提供や申請の手伝い、関係機関との連絡調整、サービスの利用計画作成等をサポートさせていただきます。

モットーとしては、相談者さんの思いを大事にし、関係する支援者の方々と協同して少しでも希望する生活に向けて一緒に考えていける相談窓口となれたらと思います。

また、併設されている自立訓練事業所ラルゴとともに、地元イベントやボランティア活動等に積極的に参加しながら、地域とのつながりも持ちたいと思っています。日ごろからの声掛けを通じて、助け合える仲間づくりや居場所づくりも大事にしていきたいです。これから私たち榎尾・田部が担当させていただきますので、ぜひよろしくお願ひします。



▽☎082 (573) 0772

▽開所日：月曜～土曜日

▽受付時間：8時30分～16時45分

▽メール：largo@footandwork.com

自立訓練（生活訓練）事業所



松枝梅安です。

この業界内、医療福祉関連で仕事を行うときに、よく聞く「成功体験」についてです。

どうしても、クライエントに対して支援者中心の「支援者の意図した支援を押し付けて、支援者自らが満足する」という支援に繋がりがやすいなど常々考えております。

ラルゴでは、その「成功体験」を言葉遊び、支援者の自己満足に終わらさないようにと考えています。「成功体験」は、よく精神保健福祉士の実習生とも話をするのですが、「何かを頑張ったと賞状をもらえたとか、何かに取り組んで成長できたとか」。では、賞状を貰ってもうれしくなかったら？ 客観的には成長したように嬉しそうに見える出来事でも、クライエント自身でうれしくなかつたら？ どうなのでしょう。やはり「成功体験」とは、どうも支援者に都合の良い言葉、支援者の言い訳に使われる言葉にすり替わることが多い気がします。「成功体験」はクライエント自身が「たのしい」「うれしい」を実感でき伴わなければ意味をなさないものです。つまり「成功体験」は、「クライエント自身が〇〇して嬉しかった、△△して楽しかった」を体感できて初めて意味を成すスモールステップ、ストレンダスとなりえるものと考えています。ラルゴでは、その1次感情の嬉しい、楽しいを引き出し、数を増やし、次のステップに挑戦することを日常生活支援の基本にしたいと改めて考えています。2次感情の「怒り」そして「暴力」に関しては次回書いてみたいと思います。多分長くなります…。

▽☎082 (554) 6393

▽開所日：月曜～土曜日

▽受付時間：9時～16時

▽メール：largo@footandwork.com

海田町委託事業



▽☎：082 (573) 0802

▽開所日：月曜～土曜日

▽受付時間：9時～17時15分

▽メール：shien@footandwork.com

この度、令和5年7月で、開所から丸3年が経過しました。開所当初から、地域の中で「断らない相談支援センター」というモットーを掲げ、どんなときもまずはしっかりと話を聞いて受け止めることのできる相談窓口にしたという思いで、取り組んできました。ひきこもりの本人や家族に対しての丁寧な個別対応を心掛け、一人ひとりの相談者との時間を大切にして、相談業務にあたっています。

センターとしては、個々の支援にとどまらず、地域の中でひきこもり支援についても広く周知を図り、支援ネットワークを構築していけるような活動にも力をいれています。誰もがつながり合える相談機関としての役割を担い、地域の偏見の目を小さくしていけるような活動が重要だと感じています。

ひきこもり当事者が個別支援と併用して自身の課題にチャレンジできる居場所づくりや、ひきこもりの家族がひきこもりの理解から今後に向き合い勉強できる家族向けプログラムを、広島ひきこもり相談支援センター（中部・北部）と共同開催していきます。

9月1日から担当者が変わり、新体制になりました。榎尾・斉藤・田部の3名で業務を運営していきます。地域の身近な相談窓口として前任者が築いてきた歩みを引き継ぎながら、海田町を中心とした地域づくりに貢献し、よろず相談ができ、ほっと一息のつける居場所であり続けられるように努めていきたいと思ひます。これまで担当していたスタッフは、広島ひきこもり相談支援センター（中部・北部）の担当になりました。引き続き、よろしくお願ひします。

「子ども食堂」ノイエ

子ども食堂復活!



令和5年8月に、これまでは新型コロナウイルス感染症予防のために中止となっていた、子ども食堂を再開することができました。毎月の実施ではなく、偶数月の第4週目の木曜日の開催予定となります。そして、10月26日(木)には、再開後2回目の子ども食堂を開催し、1回目には不参加であった放課後等デイサービスの児童も参加していただき、楽しく遊び、美味しくカレーライス・デザートを食べ、ボランティアを含めて充実した時間を過ごすことができました。

ボランティアで参加された方がなんと!料理人だったという事実が判明しました。色々話をさせていただけると、今は事情があつて違う仕事をされているのですが、和食料理店で長期間働いていたそうです。

次回もボランティアとして参加していただけることのであったので、12月の子ども食堂は、そのボランティアの方に腕を振るって料理を提供していただけることが決定しました!どのような料理にするかは、食材を見て決められるそうです。食べてみたい方は是非、12月21日(木) 子ども食堂まで足を運んでいただければと思います!

随時、ボランティア募集中です!
今後も宜しくお願い致します。



ソーシャルガストロノミー

フードバンク・フードドライブ
ゆるティ

令和5年5月8日から、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が5類へと移行しました。とはいえ円安などによる物価高騰は続き、支援を必要とされる方々は増加の一途です。

その一方で、近年、企業内で、従業員による社内フードドライブを実施し、それらを寄贈して下つたり、また、災害備蓄品の更新に伴い在庫品を寄贈して下さつたりする事例も増えてきました。

それらのうち少しだけご紹介いただきますと、
①㈱ダイサン様 取締役様から元県会議員で語学学校校長の田川様からのご紹介で玄米900kg(はつかいちサンブレイズの岩谷美里監督、加藤瑚鈴選手にも運搬の労を賜りました)を頂きました。
②㈱マツダコーポレート事業本部様からは社内フードドライブによる様々な食材を頂戴いたしました。
③西日本高速道路パトロール様その他各社様から災害備蓄品のご寄贈を賜りました。

ゆるティは10月6日で200回目の運営日を迎えました。ひとえに当法人の活動にご理解ご支援を下さる個人・団体・行政の皆様の御蔭です。これからも食材を必要とされる方や、子ども食堂・地域食堂など地域活性化の活動に対し物品を提供して参ります。引き続き主旨ご賛同の上ご助力賜ります様、よろしくお願い申し上げます。



① ㈱ダイサン様 ご寄贈の玄米



② ㈱マツダ様 フードドライブ品ご寄贈

受け渡し場所
住所:安芸区中野東4-18-13 Beform
電話:080-2185-1586
メール:yuruthi@senoriver.com

広島ひきこもり相談センター

(中部・北部センター)

私たちの生活する社会は、ひきこもりについて、気軽に、誰かに、周囲に話せることでは無いのだと、多くのご相談者が語られます。もしかすると重く閉ざしたところの中で、辛い体験や思いをひた隠しにしながら、社会生活を送られている人は多いのかもしれない。話せない、相談しづらいことだからこそ、悩む中で糸口が見つかからないと諦めの心境になり得ますし、自己防衛のあり方かもしれない。回復は小さな変化から始まるのですが、何からすればよいのか分からず一步を踏み出す元気も絞り出せない状況になったとしたら、相談を始めるサインかもしれません。

「何から相談しよう」と悩まれたことからお話を伺います。

まずは「誰かと一緒に回復について考える時間を作ってみる」といったお試しの気持ちから構いませんので、気構えずにご相談いただけたらと思います。



▽ ☎ 082 (893) 5242
▽ メール: hikikomori@footandwork.com
▽ 開所場所: 安芸区中野東4丁目5-25
Seno リバービレッジ2階
▽ 開所日: 月・水~土曜日(祝日を除く)
▽ 開所時間: 8時45分~16時45分



バレー部 Facebook

バレー部 Facebook

★練習日
毎週土曜日
13時～16時
阿戸公民館

今年、広島県の強さは試合中にコートの中で選手がコミュニケーションをとり、修正できることだと話しています。うれしいことに10月は島根県代表チームから声をかけていただいたり、12月には三重県で開催されるドリムマッチに参加依頼が来たりと、各関係チームには御最厚にしていたでいます。来年こそは佐賀で行われる国体に参加できるようにがんばって行きたいと思えます！応援してね！



残念ながら、今年の鹿児島国体は中四国大会（島根県大会）で山口県に決勝戦でフルセットの末負けてしまい、2年連続での出場は果たせませんでした。今年は現段階で新たな戦力が3名入り、練習メニューも再度考え直し、月の練習も一カ月に1度は練習試合を地域の方や、同じ障害バレーをやっている他県の代表チームにお願いし組み込んで来年の中四国大会（徳島県大会）の準備をしています。

昨年のようにあまり県外に遠征に行くことはありませんでしたが、9月には山口県主催の「おいでませ山口合宿」に一泊二日で参加しました。

大阪、岡山、島根、山口、北九州、佐賀、そして広島県の10チームで行い、一日目は全勝二日目は監督の無茶ぶり戦術に朝一の2セットは落とされたものの、その後は監督の戦術に順応し全勝。全日程を10勝2敗で堂々の一位。



また、見学のみの参加も大歓迎でございます。参加者同士で近況を話し合うことや、悩みや不安など、スタッフと共有し、安心、安全を図ることも可能です。健康的な心身は生活に必要であり、その健康をフットサル（サッカー）を通じて身に付けていきましょう。

老若男女、経験、未経験問わず、メンバーは随時募集中です。友達同士の参加は、もちろん個人での参加も可能です。（ぜひ一度お越しください）

って、広島県の老舗弁当屋さんみたいな言い回しになりましたが、メンバー、スタッフ一同、皆様の参加をお待ちしております。



Vivace NSF

精神科ソーシャルフットボールクラブ

フットサル!!

現在 FOOT&WORK では、数あるスポーツプログラムの中から1つにフットサル（サッカー）が存在し、開催日は毎月第1または第2土曜日に行っております。

参加者はほとんどの方が、初心者でフットサル（サッカー）を行う目的もありますが、居場所の1つとして利用される方もたくさんいらっしゃいます。夏場は気温も高く、熱中症の危険性もありましたが、ここ最近は過ごしやすいうか。これからの活動が気になる方は、ホームページやSNSなどからお問い合わせいただき、体を動かしましょう。

お問い合わせ先

電話: 082-554-6393

Mail: vivace@footandwork.com



ホームページはこちらから



ひきこもり支援情報ポータルサイト 広島版 ハルモニ@ホーム

ハルモニ@ホームは、ひきこもりという社会課題に対し、取り組まれている広島県内の支援者・団体と共に取り組んでいる活動の支援情報がつまったサイトです。コンテンツ情報は八種のメニューが盛り込まれ、読み物やラジオ・動画などによる情報が楽しめます。

必要な方に必要な情報が届き、ひとりでも多くの方の「したいがみつき」「したいができる」一歩になればと思っております。

令和五年の活動としては支援者の学びの場の提供と連携強化を図り、支援の現場に反映できることを目指してスタートしました。令和5年、8月24日のハルモニ情報交換会では、不登校児童支援センターパルクの小田原先生に実際行っておられる不登校児へのプログラムを伺ったあと、グループに分かれて、情報交換をさせて頂きました。また、いつも同様、終了後のアンケートにも皆様にご協力頂きました。

アンケートでは、不登校やひきこもり支援の課題や要望について沢山のご意見を頂きました。また、ハルモニが更に情報交換や相談できる場所になったらいというご要望も頂き、私たちも、もっと情報共有しやすくするために、今後は、メール以外に、ハルモニメイト公式LINEグループを作る予定でおります。今後も益々繋がっていくことを大事にし、このサイトを皆様と共に育て、地域支援のひとつとして充実させていきたいと思えます。これからもよろしくお願致します。